

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名	チャイルドウィッシュたかばた				公表日	2025年 1月 28日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	2	3		事務所がある為、L字になっており、子どもたちが思う存分あそべない。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	2	ディルーム内に出来る限りマットを敷き詰めて、段差が無いようにスペースを確保している。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		5	アコーデオンカーテンを閉めると、個別の部屋が確保できるようになっている。 (宿題や本を読みみたい時等)	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		午前中や時間のある時に、職員間でミーティングをして、情報共有を行っている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		集計して職員間で把握、話し合いを設けてできうる限り改善を行っている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		午前中や時間のある時に、職員間でミーティングをして、情報共有を行い、改善に努めている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		月に数回の研修を受け、支援に活用。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	1	令和7年から公表	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		半年に一回のモニタリングを行い、保護者様のお困りごとやニーズを聞き、今後の支援に役立てている。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		職員間で検討後、情報共有	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		職員間で共有	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5		職員間で日々、話し合いの場を設け、今後の支援内容の検討を行っている。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		個別支援計画の中に盛り込み、職員間で情報共有しながら、支援に活かしている。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	1	職員間で相談している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		イベント（感触遊びやクッキング等）や公園、子供のやりたいと思う遊びを工夫しながら、提供実施している。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5		集団でやるラジオ体操、百人一首読み、サーキット遊び等と段ボール工作、お絵描き等動静の遊びを組み合わせさせてやっている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	2	午前中に職員間でミーティングをして、情報共有を行い、改善に努めている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	2	送迎終了後にも職員間でミーティングをして、情報共有を行い、改善に努めている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		毎日、支援記録に記入。情報共有。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		半年に一回のモニタリングを行い、保護者様のお困りごとやニーズを聞き、今後の支援の見直しを行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	5			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		やりたい遊びを聞きながら、ボードに書き出し、やる順番をこどもたちに聞きながら、行っている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		保育園や学校お迎え時に担任の先生から、情報を伺ったり、保護者様からのお話を聞き、情報共有を行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	1		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	3		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	3		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	3	地域のお祭りや児童館、公園等へ出かけた時に、一緒に活動している。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	2		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		保護者様から、家庭での様子を聞いたり、ディでの様子を伝えて、情報共有を行っている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		契約時に、重要事項説明書や契約書等を読み上げ、細かく説明を行っている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		半年に一回のモニタリングを行い、学校や家庭での様子を聞き取り、ディでの様子も伝えて、情報共有しながら、今後の支援をどうしていくかを話し合いながら、決定している。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		送迎時に相談事等、助言や支援を行っている。必要な時には事業所内で話し合う。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	3		今後、保護者様の意見を聞きながら、父母の会開催も考えていきます。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		苦情受付窓口を設けています。苦情があった場合には、迅速に対応いたします。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5		HUG内やディールーム内毎月、掲載、HPやSNS等も活用し、掲載しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	44	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		保護者様からの思いやお困りごとを聞いたりして、情報共有して、今後の支援に配慮、役立てている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		すべてのマニュアルを作成、ファイルに保管、職員間共有を行っている。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		避難訓練（火事、地震等）に備え、毎月実施	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5		契約時に保護者様に確認している。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		契約時に保護者様に確認している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		日々の遊びの中で、けがの無い様、あまりものを置かないようにして、ディールームを少しでも広く使えるように工夫している。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		ヒヤリハットを作成、保管、職員間情報共有	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		研修を受けて、報告書を作成、職員間、情報共有している。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		契約時に保護者様に説明、同意を頂いている。		

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名 チャイルドウィッシュたかばた

公表日 2025年 1月 21日

利用児童数 14

回収数 9

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5	4			最初、見学した時は狭く感じたが、怪我無く色んなあそびができていためよいと思う。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	9					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5	2		2		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7	1		1		
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8			1		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8			1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8			1		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6	2		1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8			1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6	1		2		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。		5	1	3		
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	1				
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7			2		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	2	1	4		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	8	1				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7		1	1		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8	1				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		2	3	4		
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4	4		1			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8	1			
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8			1	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6	1		2	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	2		3	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8			1	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5	2		2	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8			1	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	7	2			
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	7	2			本人の気持ちに波があり、行きたくないと言ったことが増えてきた。
	29	事業所の支援に満足していますか。	9				